

MFS・グローバル 株式ファンド

【愛称：歴史のチカラ】
【運用報告書(全体版)】

(2024年8月2日から2025年8月1日まで)

第 **6** 期

決算日 2025年8月1日

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2019年7月23日から2029年8月1日まで
運用方針	日本を含む世界の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 MFSグローバル株式ファンド（適格機関投資家専用） 日本を含む世界の株式等 マネー・トラスト・マザーファンド 円貨建ての短期公社債および短期金融商品
当ファンドの運用方法	■日本を含む世界の株式の中から、持続可能な利益成長が期待できる企業や成長性に比べて割安と判断した企業の株式に投資します。 ■実質的な運用は、長期運用の実績を持つマサチューセッツ・ファイナンシャル・サービスズ・カンパニー（MFS）が行います。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年8月1日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 (基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは日本を含む世界の株式に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			公 社 債 組入比率	投資信託 証券組入 比 率	純 資 産 額 総
	(分配落)	税 込 分配金	期 中 騰落率			
	円	円	%	%	%	百万円
2期(2021年8月2日)	13,394	0	36.5	0.0	97.7	1,083
3期(2022年8月1日)	13,931	0	4.0	0.0	98.4	1,306
4期(2023年8月1日)	16,070	0	15.4	0.0	98.3	1,320
5期(2024年8月1日)	17,815	0	10.9	0.0	98.6	1,284
6期(2025年8月1日)	19,046	0	6.9	0.0	97.7	1,210

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組入比率	投資信託 証券組入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首)	円	%	%	%
2024年8月1日	17,815	—	0.0	98.6
8月末	17,762	△0.3	0.0	98.5
9月末	18,028	1.2	0.0	98.9
10月末	18,822	5.7	0.0	99.0
11月末	18,477	3.7	0.0	99.0
12月末	18,952	6.4	0.0	96.5
2025年1月末	19,572	9.9	0.0	98.1
2月末	18,557	4.2	0.0	98.6
3月末	18,015	1.1	0.0	98.8
4月末	16,987	△4.6	0.0	97.7
5月末	17,912	0.5	0.0	98.2
6月末	18,397	3.3	0.0	98.5
7月末	19,035	6.8	0.0	97.7
(期 末)				
2025年8月1日	19,046	6.9	0.0	97.7

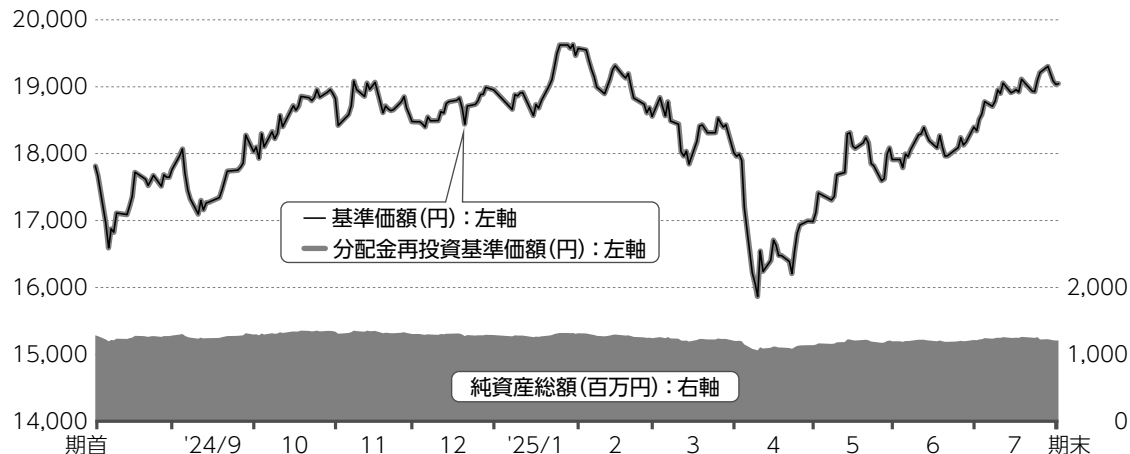
※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2024年8月2日から2025年8月1日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	17,815円
期末	19,046円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	+6.9% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因(2024年8月2日から2025年8月1日まで)

投資信託証券への投資を通じて、主に世界の取引所に上場している株式の中から、持続可能な利益成長が期待できる企業や成長性に比べて割安と判断した企業の株式などに分散投資を行いました。実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

上昇要因

- インフレが落ち着きを見せたことにより、米欧の利下げ期待が高まったこと
- 底堅い景気や概ね堅調な企業業績を背景に、米経済のソフトランディング(軟着陸)の見方が強まったこと
- 米国と主要貿易相手国との貿易交渉が進展したこと

下落要因

- 期初の軟調な米雇用統計や米中製造業指標を受け、世界的に景気悪化懸念が高まったこと
- 米相互関税導入に伴う貿易摩擦の激化と、世界景気への悪影響への懸念が高まったこと

投資環境について(2024年8月2日から2025年8月1日まで)

グローバル株式市場は上昇しました。為替市場では対米ドルではほぼ同水準、欧州の主要通貨に対しては円安となりました。

グローバル株式市場

グローバル株式市場では、期初は軟調な米雇用統計や米中の製造業指標を受けて下落する場面がありました。ただしインフレが落ち着きを見せる中で、9月にF R B(米連邦準備制度理事会)が約4年半ぶりに利下げに転換するなど、米欧が利下げに動いたことや、底堅い景気や堅調な企業業績を背景に米経済のソフトランディングの見方が強まったことで、上昇基調となりました。その後も、米新政権による保護主義的政策への懸念や米利下げペース鈍化観測といった悪材料をこなしつつ、概ね2025年2月中旬まで上昇基調を維持しました。しかし、2月下旬以降は、米関税政策の不透明感から下落に転じ、4月には米相互関税導入に伴う貿易摩擦激化と世界景気への悪影響への懸念を受けてリスク回避の動きが強まり急落しました。4月中旬以降は、米中貿易摩擦の緩和期待から反発し、堅調な企業業績や米欧の利下げ期待も支えとなって上昇を続けました。期末にかけても、米国と日本などの主要貿易相手国との貿易交渉の進展を受けて堅調となり、高値圏で期を終えました。

為替市場

為替市場では、米ドル・円は米国でのインフレリスク懸念を背景に、利下げペースの緩和が予想され、米ドル高が進みました。年明け以降、米相互関税への懸念や日銀の利上げ観測などから円高が進み、期末には期首と比較してほぼ変わらずとなりました。

ユーロ・円においては、期首から5月にかけて、円高要因と円安要因が交錯して160円を挟む展開となりました。ただし、6月以降は米中貿易交渉の進展やE C B(欧州中央銀行)の利下げ停止などを受けてユーロ買いが進み、期末には期首と比較してユーロ高・円安で終了しました。

ポートフォリオについて(2024年8月2日から2025年8月1日まで)

当ファンド

期を通じて、「M F S グローバル株式ファンド(適格機関投資家専用)」の組み入れを高位に保ちました。

M F S グローバル株式ファンド (適格機関投資家専用)

運用の基本方針に基づき、日本を含む世界の株式の組入比率を高位に維持したことから、世界の株式市況や為替相場の変動の影響を大きく受けました。期を通じて基準価額は、株価が現地通貨ベースで上昇し、期首比で上昇しました。

●業種配分

期末の組入上位業種は、金融、資本財・サービス、ヘルスケアとなっています。これらの3業種の合計で純資産総額の50%超を占めています。期首との比較では、金融、一般消費財・サービスなどのウェイトが上昇した一方、ヘルスケア、コミュニケーション・サービスなどのウェイトが低下しました。基

準価額に対する寄与度では、金融や資本財・サービスのプラス寄与が大きくなりました。

●個別銘柄

期末の組入上位銘柄は、大手ソフトウェアメーカーのマイクロソフト(米/情報技術)、クレジットカード決済サービスのビザ(米/金融)、オンライン証券会社のチャールズ・シュワブ(米/金融)となっています。期中の売買では、航空宇宙産業会社のメルローズ・インダストリーズ(英/資本財・サービス)や建築資材メーカーのジェームズハーディ(豪/素材)などを新規に組み入れた一方、医療器具メーカーのボストン・サイエンティフィック(米/ヘルスケア)や家庭用品、医薬品メーカーのレキットベンキナー・グループ(英/生活必需品)などを全売却しました。

マネー・トラスト・マザーファンド

主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指した運用を行いました。

ベンチマークとの差異について(2024年8月2日から2025年8月1日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2024年8月2日から2025年8月1日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第6期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	9,045

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、「M F S グローバル株式ファンド(適格機関投資家専用)」を高位に組み入れて運用を行います。実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いません。

M F S グローバル株式ファンド (適格機関投資家専用)

グローバル株式市場では、米国ではインフレ鈍化やAIインフラ需要拡大、欧州では防衛およびインフラ投資増加への期待感を下支えに堅調な推移が期待されます。一方で、米国の関税政策には依然として警戒が必要であるほか、米財政悪化が招く長期金利の高止ま

りや事業コスト増大による企業間競争の構造的な変化にも留意が必要と考えられます。

当ファンドは中長期的な視点から、本業に強みを持ち、市場平均以上の収益やキャッシュフローの成長が継続的に期待され、且つバリュエーション(投資価値評価)が割安と考えられる企業群への投資を継続します。世界の経済動向、地政学リスクなどに留意しながら、M F S 独自のリサーチプロセスに基づき、長期的視野に基づいた投資行動を行います。

マネー・トラスト・マザーファンド

円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

3 お知らせ

約款変更について

- 投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行うため、信託約款に所要の変更を行いました。
(適用日：2025年4月1日)

1万口当たりの費用明細(2024年8月2日から2025年8月1日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	181円	0.990%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は18,270円です。
(投 信 会 社)	(54)	(0.297)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
(販 売 会 社)	(121)	(0.660)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(6)	(0.033)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	-	-	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
(株 式)	(-)	(-)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	-	-	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
(株 式)	(-)	(-)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公 社 債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	1	0.005	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(-)	(-)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.005)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
(そ の 他)	(-)	(-)	そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	182	0.995	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

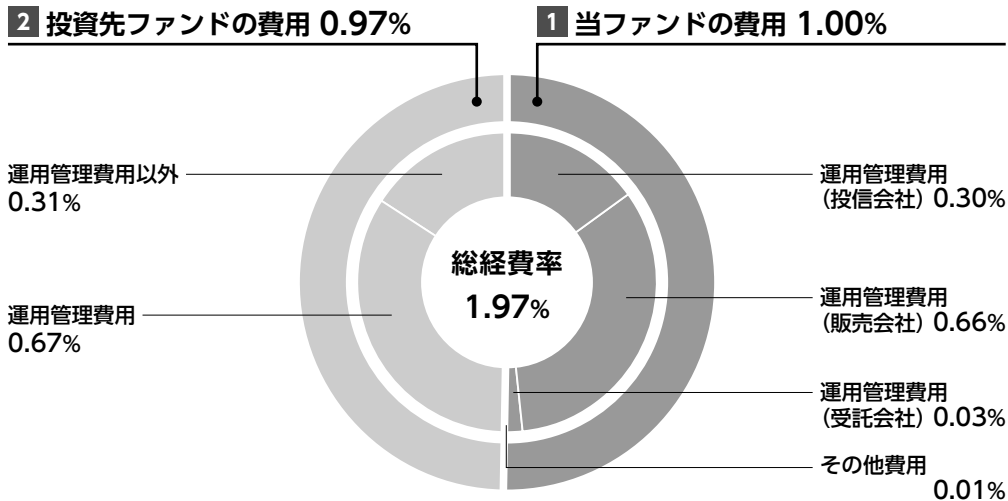
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



参考情報 総経費率(年率換算)



総経費率(1 + 2)	1.97%
1 当ファンドの費用の比率	1.00%
2 投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.67%
投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.31%

※ **1**の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※ **2**の投資先ファンド(当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く))の費用は、「1万口当たりの費用明細」をもとに、投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※ **1**と**2**の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※ 上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は1.97%です。

M F S ・ グローバル株式ファンド【愛称：歴史のチカラ】

■ 当期中の売買及び取引の状況(2024年8月2日から2025年8月1日まで)

投資信託証券

		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国内	MFSグローバル株式ファンド（適格機関投資家専用）	口	千円	口	千円
		18,082,391	34,600	108,941,476	216,600

※金額は受渡し代金。

※国内には、円建ての外国籍投資信託証券を含みます。

■ 利害関係人との取引状況等(2024年8月2日から2025年8月1日まで)

利害関係人との取引状況

M F S ・ グローバル株式ファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

マネー・トラスト・マザーファンド

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
			%			%
公 社 債	百万円 4,518	百万円 2	%	百万円 809	百万円 309	%
			0.1			38.3

※平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年8月2日から2025年8月1日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細(2025年8月1日現在)

(1)ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)	期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	組 入 比 率
M F S グローバル株式ファンド (適格機関投資家専用)	665,548,467	574,689,382	1,182,710	97.7
合 計	665,548,467	574,689,382	1,182,710	97.7

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2)親投資信託残高

種 類	期首(前期末)	期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
マネー・トラスト・マザーファンド	100	100	99

※マネー・トラスト・マザーファンドの期末の受益権総口数は789,943,336口です。

■ 投資信託財産の構成

(2025年8月1日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	1,182,710	97.1
マ ネ ー ・ ト ラ ス ト ・ マ ザ ー フ ァ ン ド	99	0.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	35,735	2.9
投 資 信 託 財 産 総 額	1,218,546	100.0

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2025年8月1日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1,218,546,264円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	35,735,676
投資信託受益証券(評価額)	1,182,710,748
マネー・トラスト・マザーファンド(評価額)	99,840
(B) 負 債	8,501,761
未 払 解 約 金	2,534,136
未 払 信 託 報 酬	5,938,026
そ の 他 未 払 費 用	29,599
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	1,210,044,503
元 本	635,334,946
次 期 繰 越 損 益 金	574,709,557
(D) 受 益 権 総 口 数	635,334,946口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	19,046円

※当期における期首元本額720,882,467円、期中追加設定元本額16,096,983円、期中一部解約元本額101,644,504円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2024年8月2日 至2025年8月1日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	76,954円
受 取 利 息	76,954
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	89,977,933
売 買 損 益	101,196,447
売 買 損 益	△ 11,218,514
(C) 信 託 報 酬 等	△ 12,467,545
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	77,587,342
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	370,440,374
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	126,681,841
(配 当 等 相 当 額)	(89,389,222)
(売 買 損 益 相 当 額)	(37,292,619)
(G) 合 計 (D + E + F)	574,709,557
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	574,709,557
追 加 信 託 差 損 益 金	126,681,841
(配 当 等 相 当 額)	(89,389,222)
(売 買 損 益 相 当 額)	(37,292,619)
分 配 準 備 積 立 金	448,027,716

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	65,903円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	77,521,439
(c) 収益調整金	126,681,841
(d) 分配準備積立金	370,440,374
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	574,709,557
1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	9,045.77
(f) 分配金	0
1 万 口 当 た り 分 配 金	0

■ 分配金のお知らせ

1 万 口 当 た り 分 配 金 (税 引 前)	当 期
	0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

MFSグローバル株式ファンド（適格機関投資家専用）

第6期（2024年7月23日～2025年7月22日）

◎当ファンドの概要

信託期間	無期限
運用方針	日本を含む世界の株式を主要投資対象とし、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

（2024年7月23日～2025年7月22日）

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	円 134 (130) (1) (4)	% 0.682 (0.660) (0.003) (0.019)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 (株 式)	5 (5)	0.028 (0.028)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) その他費用 (保 管 費 用) (監 査 費 用)	60 (55) (5)	0.307 (0.281) (0.026)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	199	1.017	
期中の平均基準価額は、19,635円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○組入資産の明細

（2025年7月22日現在）

国内株式

銘柄	株数	期首(前期末) 当 期 末		
		株数	株数	評価額
機械（－％）		千株	千株	千円
クボタ	6.7		—	—
精密機器（100.0％）				
オリンパス	7.7		7.1	11,892
HOYA	0.6		0.6	10,782
合計	株数・金額	15	7	22,674
	銘柄数＜比率＞	3	2	<1.4%＞

* 銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

* 評価額欄の＜ ＞内は、純資産総額に対する評価額の比率。

* 評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘柄	株数	期首(前期末) 当 期 末			業 種 等
		株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	10	8	109	16,146	ヘルスケア機器・サービス
AIR PRODS & CHEMS INC	5	4	130	19,188	素材
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	10	9	231	34,167	資本財
AMERICAN EXPRESS CO	6	5	174	25,779	金融サービス
COMCAST CORP-CLASS A	55	51	178	26,367	メディア・娯楽
BECTON DICKINSON AND CO	7	12	221	32,630	ヘルスケア機器・サービス
BOSTON SCIENTIFIC CORP	15	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
AMPHENOL CORP-CL A	11	10	106	15,737	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CHECK POINT SOFTWARE TECH	8	6	135	19,962	ソフトウェア・サービス
MARRIOTT INTERNATIONAL -CL A	3	3	82	12,214	消費者サービス
CANADIAN NATL RAILWAY CO	13	12	125	18,468	運輸
COGNIZANT TECH SOLUTIONS-A	8	7	55	8,185	ソフトウェア・サービス
THE WALT DISNEY CO	11	9	109	16,216	メディア・娯楽
OMNICOM GROUP	3	—	—	—	メディア・娯楽
EBAY INC	12	10	79	11,666	一般消費財・サービス流通・小売り
SALESFORCE INC	3	3	104	15,394	ソフトウェア・サービス
EQUIFAX INC	3	2	55	8,117	商業・専門サービス
FISERV INC	7	6	107	15,884	金融サービス
GOLDMAN SACHS GROUP INC	3	2	163	24,050	金融サービス
INTL FLAVORS & FRAGRANCES	15	16	122	17,991	素材
UNITED PARCEL SERVICE-CL B	5	5	50	7,467	運輸
MICROSOFT CORP	5	7	359	52,953	ソフトウェア・サービス
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	6	6	48	7,187	半導体・半導体製造装置
ORACLE CORP	16	8	197	29,091	ソフトウェア・サービス
PPG INDUSTRIES INC	7	—	—	—	素材
FIDELITY NATIONAL INFORMATIO	13	12	101	14,950	金融サービス

銘柄	株数	期首(前期末)		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
SCHWAB (CHARLES) CORP	37	32	308	45,449		金融サービス
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	4	4	195	28,843		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
UNION PACIFIC CORP	5	5	114	16,952		運輸
WATERS CORP	4	3	84	12,460		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SAMSUNG ELECTR-GDR 144A	0.83	0.77	94	13,932		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
CRH PLC	—	8	80	11,828		素材
VISA INC-CLASS A SHARES	11	10	362	53,512		金融サービス
ACCENTURE PLC-CL A	4	4	127	18,743		ソフトウェア・サービス
APTIV PLC	9	—	—	—		自動車・自動車部品
WILLIS TOWERS WATSON PLC	8	8	260	38,436		保険
STERIS PLC	3	5	131	19,437		ヘルスケア機器・サービス
CARRIER GLOBAL CORP	6	11	83	12,323		資本財
OTIS WORLDWIDE CORP	6	—	—	—		資本財
AON PLC	4	3	124	18,422		保険
CANADIAN PACIFIC KANSAS CITY	24	22	175	25,863		運輸
LINDE PLC	4	4	200	29,553		素材
COOPER COS INC	9	14	106	15,744		ヘルスケア機器・サービス
JAMES HARDIE INDS PLC	—	45	120	17,702		素材
APTIV PLC	—	10	73	10,806		自動車・自動車部品
MEDTRONIC PLC	30	31	278	41,099		ヘルスケア機器・サービス
TRANSUNION	13	15	140	20,705		商業・専門サービス
ALPHABET INC-CL A	14	13	258	38,182		メディア・娯楽
小計	株数・金額	480	477	6,372	939,821	
	銘柄数<比率>	45	43	—	<57.2%>	
(メキシコ)				千メキシコペソ		
GRUPO FINANCIERO BANORTE-0	42	40	646	5,107		銀行
小計	株数・金額	42	40	646	5,107	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<0.3%>	
(ユーロ…ドイツ)				千ユーロ		
MERCK KGAA	10	10	119	20,643		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
DEUTSCHE BOERSE AG	3	2	67	11,657		金融サービス
MTU AERO ENGINES AG	2	2	80	13,801		資本財
BRENNTAG AG	5	5	30	5,304		資本財
小計	株数・金額	21	21	298	51,407	
	銘柄数<比率>	4	4	—	<3.1%>	
(ユーロ…イタリア)						
DAVIDE CAMPARI MIL	—	200	124	21,507		食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額	—	200	124	21,507	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<1.3%>	
(ユーロ…フランス)						
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUI	2	3	163	28,114		耐久消費財・アパレル
CAPGEMINI	8	12	165	28,604		ソフトウェア・サービス
PERNOD-RICARD SA	9	21	198	34,192		食品・飲料・タバコ
SCHNEIDER ELECTRIC SE	11	10	247	42,658		資本財
HERMES INTERNATIONAL	0.24	0.23	53	9,231		耐久消費財・アパレル
ESSILORLUXOTTICA	2	—	—	—		ヘルスケア機器・サービス
LEGRAND SA	13	14	178	30,741		資本財
AIR LIQUIDE	6	5	87	15,040		素材
小計	株数・金額	53	67	1,094	188,582	
	銘柄数<比率>	8	7	—	<11.5%>	
(ユーロ…オランダ)						
HEINEKEN NV	18	18	141	24,436		食品・飲料・タバコ

銘柄	株数	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
		株数	株数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…オランダ)	百株	百株	千ユーロ	千円		
AKZO NOBEL	8	10	61	10,550		素材
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	26 2	28 2	203 -	34,986 <2.1%>	
(ユーロ…スペイン)						
AMADEUS IT GROUP SA	18	25	180	31,123		消費者サービス
AENA SME S.A.	-	39	92	15,949		運輸
AENA SME SA	5	-	-	-		運輸
CELLNEX TELECOM SAU	34	31	103	17,826		電気通信サービス
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	57 3	96 3	376 -	64,899 <4.0%>	
(ユーロ…オーストリア)						
ERSTE GROUP BANK AG	13	9	75	12,975		銀行
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	13 1	9 1	75 -	12,975 <0.8%>	
(ユーロ…ギリシャ)						
NATL BK OF GREECE	-	62	73	12,728		銀行
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	- -	62 1	73 -	12,728 <0.8%>	
ユ ー ロ 計	株数・金額 銘柄数<比率>	172 18	486 19	2,246 -	387,087 <23.6%>	
(イギリス)			千イギリスポンド			
DIAGEO PLC	57	53	102	20,291		食品・飲料・タバコ
INTERTEK GROUP PLC	11	11	56	11,249		商業・専門サービス
BURBERRY GROUP PLC	39	37	48	9,633		耐久消費財・アパレル
LONDON STOCK EXCHANGE GROUP	7	6	73	14,701		金融サービス
EXPERIAN PLC	25	23	95	18,905		商業・専門サービス
WHITBREAD PLC	11	10	33	6,674		消費者サービス
RECKITT BENCKISER GROUP PLC	17	15	79	15,752		家庭用品・パーソナル用品
ROLLS-ROYCE HOLDINGS PLC	159	95	95	18,947		資本財
WPP PLC	56	-	-	-		メディア・娯楽
COMPASS GROUP PLC	22	15	39	7,813		消費者サービス
MELROSE INDUST PLC	-	242	129	25,838		資本財
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	409 10	512 10	753 -	149,807 <9.1%>	
(スイス)			千スイスフラン			
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	8	6	156	28,849		医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
NESTLE SA-REG	18	16	123	22,847		食品・飲料・タバコ
SONOVA HOLDING AG-REG	1	-	-	-		ヘルスケア機器・サービス
JULIUS BAER GROUP LTD	6	6	35	6,596		金融サービス
CIE FINANCIERE RICHEMONT-REG	12	9	132	24,551		耐久消費財・アパレル
UBS GROUP AG-REG	67	58	170	31,458		金融サービス
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	114 6	96 5	618 -	114,303 <7.0%>	
(スウェーデン)			千スウェーデンクローナ			
ESSITY AKTIEBOLAG-B	48	-	-	-		家庭用品・パーソナル用品
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	48 1	- -	- -	- <-%>	
(デンマーク)			千デンマーククローネ			
CARLSBERG AS-B	4	4	441	10,185		食品・飲料・タバコ
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	4 1	4 1	441 -	10,185 <0.6%>	
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,272 82	1,618 79	- -	1,606,312 <97.8%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小数で記載。

* -印は組み入れなし。

* 銘柄コード等に変更・相違がある場合は、銘柄名が同一であっても別銘柄として記載しています。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年7月22日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,667,983,328
コール・ローン等	24,221,667
株式(評価額)	1,628,987,526
未収入金	13,810,294
未収配当金	963,841
(B) 負債	25,206,801
未払金	13,692,306
未払信託報酬	11,096,495
その他未払費用	418,000
(C) 純資産総額(A-B)	1,642,776,527
元本	802,968,998
次期繰越損益金	839,807,529
(D) 受益権総口数	802,968,998口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,459円

〔元本増減〕

期首元本額	865,548,467円
期中追加設定元本額	18,082,391円
期中一部解約元本額	80,661,860円
1口当たり純資産額	2,0459円

○損益の状況（2024年7月23日～2025年7月22日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	25,568,571
受取配当金	24,992,108
受取利息	569,799
その他収益金	6,664
(B) 有価証券売買損益	47,308,578
売買益	241,295,712
売買損	△193,987,134
(C) 信託報酬等	△ 16,075,169
(D) 当期損益金(A+B+C)	56,801,980
(E) 前期繰越損益金	681,481,027
(F) 追加信託差損益金	101,524,522
(配当等相当額)	(92,747,063)
(売買損益相当額)	(8,777,459)
(G) 計(D+E+F)	839,807,529
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	839,807,529
追加信託差損益金	101,524,522
(配当等相当額)	(92,747,063)
(売買損益相当額)	(8,777,459)
分配準備積立金	738,283,007

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 当期において、当ファンドの投資信託財産の運用の指図にかか
る権限の一部を委託するために要する費用として、委託者報酬
から支払う額は4,881,154円です。(注5) 当期末における費用控除後の配当等収益(19,929,402円)、費用
控除後の有価証券等損益額(36,872,578円)、信託約款に規定す
る収益調整金(101,524,522円)および分配準備積立金
(681,481,027円)より分配対象収益は839,807,529円(1万口当
たり10,458円)ですが、当期に分配した金額はありません。

マネー・トラスト・マザーファンド

第9期（2023年10月13日から2024年10月15日まで）

信託期間	無期限（設定日：2016年1月29日）
運用方針	■主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決算期	基準 円	価額		公社 入 比	債 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率			
5期（2020年10月12日）	9,970		△0.1%		74.8%	百万円 12
6期（2021年10月12日）	9,962		△0.1		70.1	15
7期（2022年10月12日）	9,958		△0.0		73.8	15
8期（2023年10月12日）	9,952		△0.1		75.0	15
9期（2024年10月15日）	9,949		△0.0		99.7	1,316

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

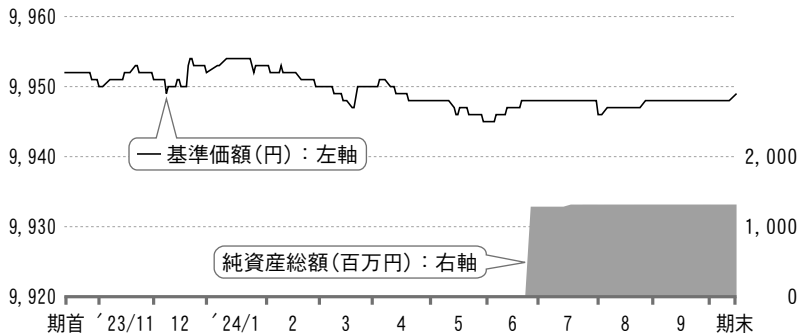
年 月 日	基 準	価 額		公 社 入 比	債 率
		騰 落	率		
(期 首) 2023年10月12日	円 9,952		% -		% 75.0
10月末	9,950		△0.0		74.9
11月末	9,951		△0.0		74.9
12月末	9,952		0.0		75.0
2024年 1月末	9,953		0.0		74.9
2月末	9,950		△0.0		74.9
3月末	9,950		△0.0		74.9
4月末	9,948		△0.0		74.8
5月末	9,945		△0.1		74.8
6月末	9,948		△0.0		99.7
7月末	9,946		△0.1		99.7
8月末	9,948		△0.0		99.7
9月末	9,948		△0.0		99.7
(期 末) 2024年10月15日	9,949		△0.0		99.7

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2023年10月13日から2024年10月15日まで）

基準価額等の推移



期首	9,952円
期末	9,949円
騰落率	-0.0%

▶ 基準価額の主な変動要因（2023年10月13日から2024年10月15日まで）

当ファンドは、円建ての公社債および短期金融商品などへ投資しました。

上昇要因

・日銀が2024年3月にマイナス金利政策を解除し、7月に追加利上げを行ったことを受け、短期公社債や短期金融商品の利回りが上昇したこと

下落要因

・3月中旬まで日銀によるマイナス金利政策が継続され、短期公社債や短期金融商品のマイナス利回りの影響が残ったこと

▶ 投資環境について（2023年10月13日から2024年10月15日まで）

短期金利は、上昇しました。

円安進行などの影響から物価上昇率が高止まりし、CPIコア（生鮮食品除く消費者物価指数）は前年比+2%以上での推移となりました。日銀は物価目標の実現が見通せる状況に至ったと判断し、2024年3月に開催された金融政策決定会合で、日銀当座預金付利金利を0.1%に引き上げることで無担保コール（金融機関同士のごく短期の資金の貸借）翌日物金利を0~0.1%程度で推移するよう促すことを決定しました。さらに、7月の金融政策決定会合で追加利上げを決

定し、無担保コール翌日物金利の誘導目標を0.25%程度としました。

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、期初から2024年1月中旬までは概ねレンジ推移となりました。1月に行われた金融政策決定会合後の植田日銀総裁の会見が、政策変更が近づいていることを意識させるタカ派（インフレ抑制を重視する立場）的な内容だったことから、利回りは上昇基調となりました。3月に、日銀がマイナス金利政策を解除したことから、利回りはプラス圏へ上昇し、7月の追加利上げ後にはさらに上昇しました。しかし、日銀の資金供給オペの担保として国庫短期証券へのニーズが強まる一方、発行額が段階的に減額されたことから、期末にかけて利回りの上昇幅は縮小しました。

▶ ポートフォリオについて（2023年10月13日から2024年10月15日まで）

残存0年から1年3ヵ月までの円建て公社債および短期金融商品で構築したポートフォリオを維持しました。また、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮しながら、短期公社債の組入れを行いました。

▶ ベンチマークとの差異について（2023年10月13日から2024年10月15日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

国内景気は、賃金上昇や経済対策の下で消費が回復しており、堅調な設備投資意欲や海外経済の底堅さも背景に、緩やかな成長軌道が続く見通しです。CPIコアの前年比伸び率は、賃金上昇に伴うサービス物価上昇により+2%程度の伸び率を維持できる見通しです。物価安定の目標達成が視野に入中で日銀が追加利上げ姿勢を維持していることは金利の上昇要因ですが、短期市場での強い資金運用ニーズが金利上昇を抑制する見込みです。

引き続き、残存0年から1年3ヵ月までの円建ての公社債および短期金融商品で構築したポートフォリオを維持し、利子等の安定した収益の確保を目指して運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細（2023年10月13日から2024年10月15日まで）

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	0円 (0)	0.000% (0.000)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	0	0.000	

期中の平均基準価額は9,949円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2023年10月13日から2024年10月15日まで)

公社債

国内	国債証券 特殊債証券	買付額	売付額
		千円	千円
		2,611,872	(1,306,000)
		—	(5,900)

※金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)
※()内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年10月13日から2024年10月15日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。
※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年10月13日から2024年10月15日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2024年10月15日現在)

公社債

A 債券種類別開示
国内(邦貨建)公社債

区分	期			末			
	額面金額	評価額	組入比率	うちBBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	1,312,000 (1,309,000)	1,311,919 (1,308,918)	99.7 (99.4)	— (—)	— (—)	— (—)	99.7 (99.4)
合計	1,312,000 (1,309,000)	1,311,919 (1,308,918)	99.7 (99.4)	— (—)	— (—)	— (—)	99.7 (99.4)

※()内は非上場債で内書きです。
※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

B 個別銘柄開示
国内(邦貨建)公社債

種類	銘柄	期		末	
		利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
国債証券	1247国庫短期証券	—	1,300,000	1,299,928	2024/11/05
	337 10年国債	0.3000	3,000	3,001	2024/12/20
	1226国庫短期証券	—	3,000	2,998	2025/04/21
	144 5年国債	0.1000	3,000	2,998	2025/06/20
	1257国庫短期証券	—	3,000	2,993	2025/09/22
小計		—	1,312,000	1,311,919	—
合計		—	1,312,000	1,311,919	—

■ 投資信託財産の構成

(2024年10月15日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	1,311,919	99.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	4,564	0.3
投 資 信 託 財 産 総 額	1,316,483	100.0

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年10月15日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	1,316,483,808円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	4,560,734
公 社 債(評価額)	1,311,919,329
未 収 利 息	3,688
前 払 費 用	57
(B) 純 資 産 総 額(A)	1,316,483,808
元 本	1,323,298,164
次 期 繰 越 損 益 金	△ 6,814,356
(C) 受 益 権 総 口 数	1,323,298,164口
1万口当たり基準価額(B/C)	9,949円

※当期における期首元本額16,009,841円、期中追加設定元本額1,307,408,528円、期中一部解約元本額120,205円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

ライフ・ジャーニー(かしこく育てるコース)	2,543,560円
ライフ・ジャーニー(かしこく使うコース)	2,453,434円
ライフ・ジャーニー(充実して楽しむコース)	721,009円
人生100年時代・世界分散ファンド(資産成長型)	100,141円
人生100年時代・世界分散ファンド(3%目標受取型)	100,141円
人生100年時代・世界分散ファンド(6%目標受取型)	100,141円
MF S・グローバル株式ファンド	100,181円
テトラ・エクイティ	1,503,157円
ボンド・ゼロトリプル(予想分配金提示型)	300,632円
ボンド・ゼロトリプル(資産成長型)	300,632円
テトラ・ネクスト	3,712,251円
MF S米国中型成長株式ファンド(為替ヘッジあり)	1,003,311円
MF S米国中型成長株式ファンド(為替ヘッジなし)	1,003,311円
PIMCOグローバル・ターゲット戦略債券ファンド2021-06(限定追加型)	903,343円
パロン・グローバル・フューチャー戦略ファンド(資産成長型)	20,087円
パロン・グローバル・フューチャー戦略ファンド(予想分配金提示型)	20,087円
クライメート・ソリューション・ファンド	1,004,218円
CLOインカムファンド(為替ヘッジなし)	562,928円
CLOインカムファンド(為替ヘッジあり)	50,262円
トータルヘッジ用ファンドSMB 1号<適格機関投資家限定>	341,777,243円
トータルヘッジ用ファンドSMB 2号<適格機関投資家限定>	965,018,095円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2023年10月13日 至2024年10月15日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	149,769円
受 取 利 息	149,909
支 払 利 息	△ 140
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 88,957
売 買 益 損	36,589
売 買 損	△ 125,546
(C) そ の 他 費 用 等	△ 1,002
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	59,810
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 76,265
(F) 解 約 差 損 益 金	627
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	△6,798,528
(H) 合 計(D+E+F+G)	△6,814,356
次 期 繰 越 損 益 金(H)	△6,814,356

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

<約款変更について>

- ・デリバティブ取引の利用目的を明確化するため、信託約款に所要の変更を行いました。

(適用日：2023年10月13日)